

# 「災害情報伝達に関するセミナー」

## 【アンケート集計結果】

- 日 時 平成31年2月4日(月) 13時30分～16時10分【基調講演・事例紹介】  
 12時30分～18時00分【機器展示】
- 場所 岡山コンベンションセンター イベントホール(岡山市北区駅元町14-1)
- 主催 中国情報通信懇談会、中国総合通信局、中国地方非常通信協議会
- 後援 岡山県 中国経済連合会
- 参加者数/アンケート回収数 150名/79名(回収率52.7%)

### ■性別

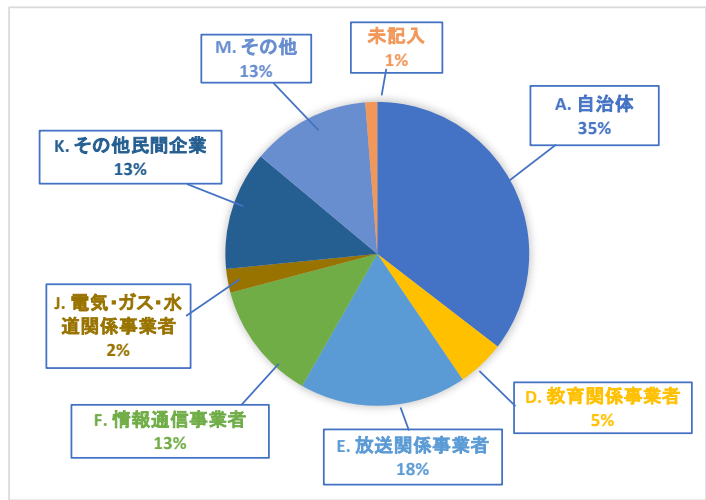
A. 男性	74
B. 女性	4
未記入	1

### ■年齢

A. 19歳以下	0
B. 20代	6
C. 30代	6
D. 40代	26
E. 50代	33
F. 60歳以上	7
未記入	1

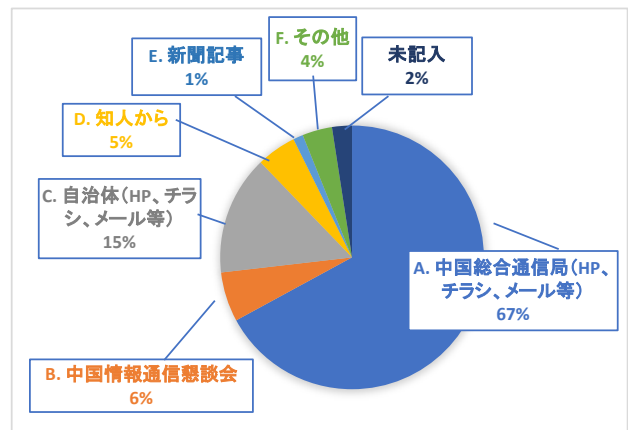
### ■所属

A. 自治体	28
B. 医療・福祉関係	0
C. 大学・研究機関等	0
D. 教育関係事業者	4
E. 放送関係事業者	14
F. 情報通信事業者	10
G. 農林水産業関係	0
H. 宿泊業・飲食サービス業関係	0
I. 金融業、保険業関係	0
J. 電気・ガス・水道関係事業者	2
K. その他民間企業	10
L. 個人	0
M. その他	10
未記入	1



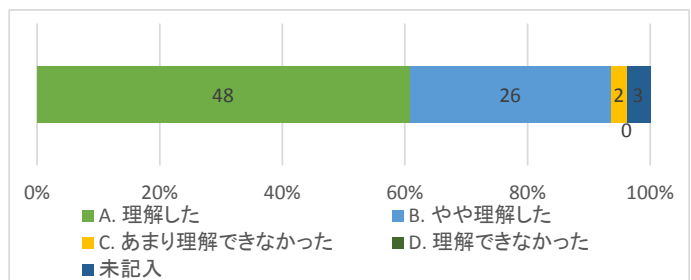
### Q1. 本日のセミナーを何でお知りになりましたか？(複数回答あり)

A. 中国総合通信局 (HP、チラシ、メール等)	55
B. 中国情報通信懇談会	5
C. 自治体 (HP、チラシ、メール等)	12
D. 知人から	4
E. 新聞記事	1
F. その他	3
未記入	2



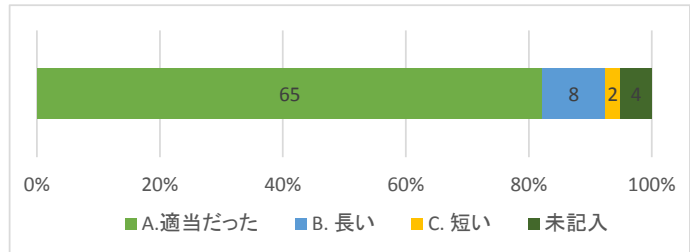
### Q2. 本日のセミナー内容の理解度についてお答えください。

A. 理解した	48
B. やや理解した	26
C. あまり理解できなかった	2
D. 理解できなかった	0
未記入	3



**Q3. 本日のセミナーの開催時間についてお答えください。**

A. 適当だった	65
B. 長い	8
C. 短い	2
未記入	4

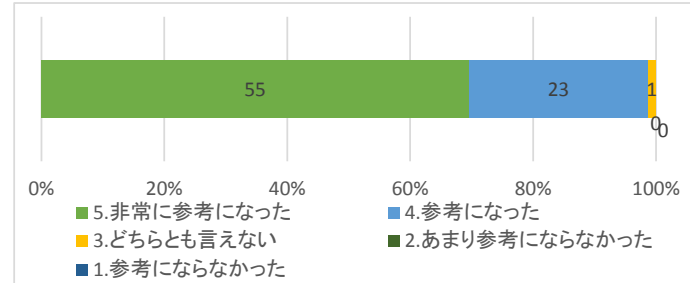


**Q4. 基調講演・講演についてお答えください。**

(1) 「災害情報と災害文化」

関西大学社会安全学部社会安全研究センター長  
特別任命教授 河田 恵昭 氏

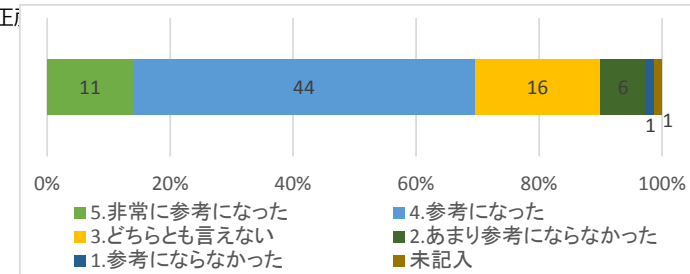
5.非常に参考になった	55
4.参考になった	23
3.どちらとも言えない	1
2.あまり参考にならなかった	0
1.参考にならなかった	0



(2) 「ICT/IoTによる地域課題の解決に向けた総務省の取組～Lアラートの推進等防災分野における取組を中心に～」

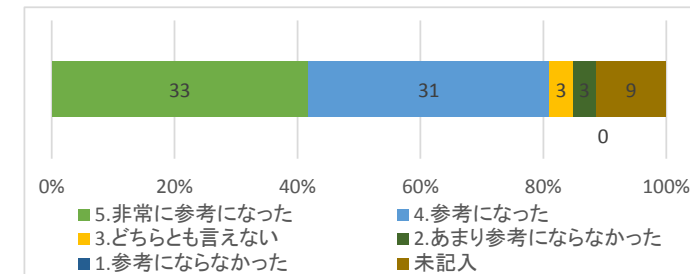
総務省 情報流通行政局 地域通信振興課 課長 吉田 正広

5.非常に参考になった	11
4.参考になった	44
3.どちらとも言えない	16
2.あまり参考にならなかった	6
1.参考にならなかった	1
未記入	1



**Q5. パネルディスカッションについてお答えください。**

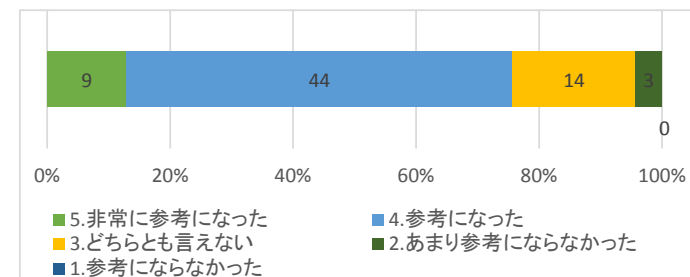
5.非常に参考になった	33
4.参考になった	31
3.どちらとも言えない	3
2.あまり参考にならなかった	3
1.参考にならなかった	0
未記入	9



**Q6. 機器展示についてお答えください。**

機器展示の内容は参考になりましたか。

5.非常に参考になった	9
4.参考になった	44
3.どちらとも言えない	14
2.あまり参考にならなかった	3
1.参考にならなかった	0



Q7. 今後同様のセミナーを開催する場合に実施してほしい内容がございましたら、どのようなことでも結構ですでお聞かせください。

- ・河田教授の文化と文明について、参考になりました。
- ・内容ではないのですが、時間帯を早めに設定していただければ、帰庁できる。今回の場合、午後九時に到着となる為、前泊の方が出席しやすい。
- ・パネルディスカッション:時間配分。個々はすばらしいお方々。個々の事例をもっともっと伺いたかったです。すばらしい個×すばらしい個。ディスカッションをお伺いしたかったです。大いに刺激を受けました。ありがとうございました。
- ・被災者側の生の声をきくことがあまりないので、アンケートやインタビュー、当時の状況や行動をまとめて聞けたらなと思います。
- ・一方的なセミナーのみではなく、グループ討議等も取り込んでみてはいかがでしょうか？
- ・総社市の取組みが非常に参考になった。今後は現場の取組、実績の紹介をしてほしいと感じた。
- ・これらは関係業者(メディア・機器・伝送・行政)のみならず、住民市民がもっと聞かなければならない。自主防災組織のリーダー、町内会リーダー、社協のリーダー、災害系のNPO、市民団体、ステークホルダーを考え直すべきだ。災害セミナーのリノベーション!!
- ・河田先生のことばは、良いヒントになった!(目からウロコ!)SDGsの「誰も積み残さない」考え方が必要!
- ・災害情報を使う側の意識を変える!変えるための情報が必要。パネリストのみなさん、各分野でかなり高い意識で災害が身近で尽力されていて感動致しました。聴きに来て良かったです。
- ・依頼ではないですが、今回個人的に聴きに来ましたが、役所全部長級の人達に聞いてほしい。防災担当の若者だけではだめ。災害(特に大地震級)では、全ての部署に対して市民の要望が殺到するから。
- ・パネリスト討論は、災害対応に関わる他方面の方から話を聞くことができ良かった。自社の取組みに生かせるよう読み返したい。ありがとうございます。
- ・災害対策本部における組織内での情報共有ツールがあれば (本部、現場間)(本部、非難所間)(現場相互)
- ・それぞれの立場での活動が非常に参考になった。徹夜明けでも参加してよかったと思います。
- ・河田教授の文明を文化にする具体的な方法を知りたい。河田先生の話をもっと聞きたいです。うちの自治体でもぜひ講師で来ていただき全職員に聞いてもらいたい。
- ・関係者向けもよいが、この内容を住民向けにすればよりダイレクトに伝わると思った。
- ・各市町村等の取り組み情報、成功例
- ・情報通信を実際に使用した事例を立ち会った人をテーマに話が聞きたい。
- ・SNSを使った防災情報・災害情報の使い方、活用法を教えられるようなセミナー。
- ・河田先生の話をもっと聞きたいと思います。
- ・河田先生のお話をもっと聞きたいです。
- ・広島セミナーに日程的に参加不可能となったため、前勤務地(旧倉敷市域)でもあり、身近な話を聴講でき良かったが、「東京のメディア」がこれら地方局のセミナーを一切とりあげられていないという「西日本」豪雨災害の「災」の字もでてこない。本省の連携が出来ていないのではないか。